

個体 No	1
品種名	月の桂 (つきのかつら)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	野梅性-青軸性の一重。 花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は青白色。月影に似るが、花弁に波がある。 清香がある。

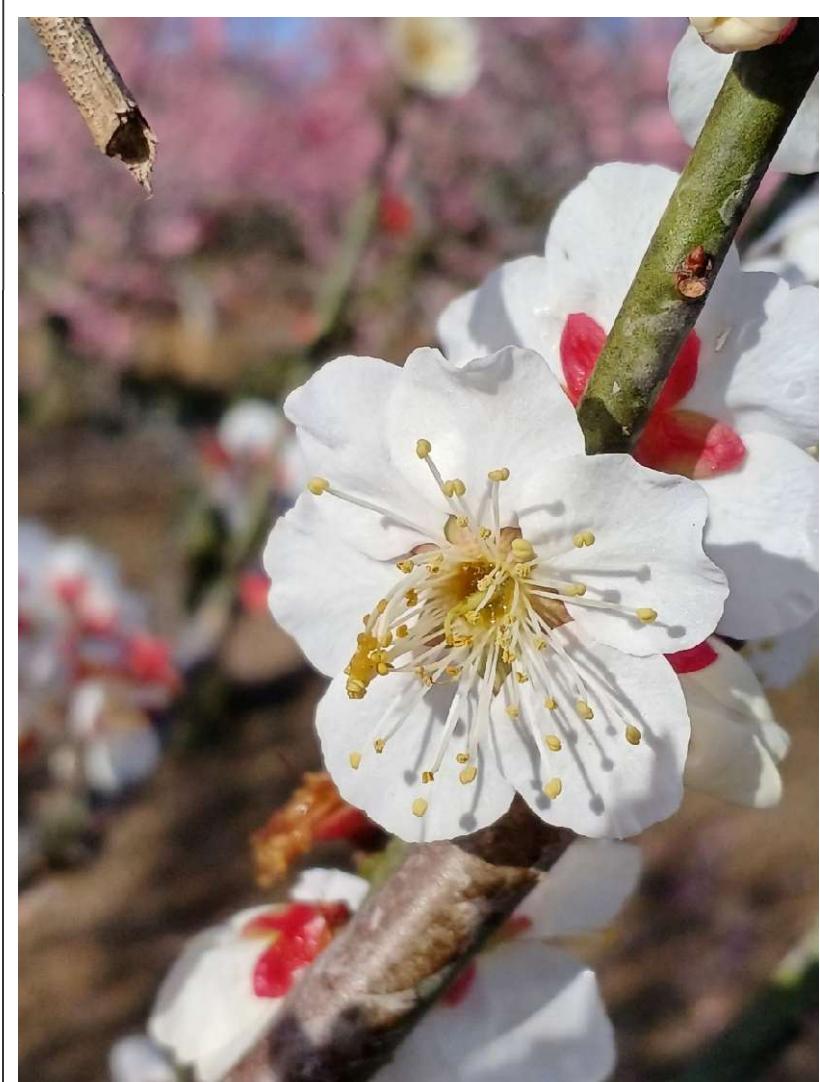


個体 No	2、14
品種名	未開紅（みかいこう）
見頃	1月下旬～2月中旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は淡紅色。</p> <p>樹齢 230 年以上の古木が有馬温泉・林溪寺にある。</p> <p>1781年、本山19世乗如上人（本願寺の門主）が有馬入湯の折に、梅の蕾の紅色が</p>

殊に深く、美しいのを見て名付けたとも。開花のときに1～2弁咲き遅れるので、この名が付いたとも言われる。



個体 No	3
品種名	筋入月影 (すじいりつきかげ)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性-青軸性の一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は青白色。</p> <p>筋入とは、本来の枝の色のほかに黄色、緑色などが枝に長い筋となってあらわれること。</p> <p>写真では、花の後ろの枝に筋入りが見られる。</p>



個体 No	4、50、60、69
品種名	満月（まんげつ）
見頃	1月下旬～2月中旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪。花の色は白色で花弁が丸く大きい。</p> <p>咲き出しに、花弁が重なって丸い月のように見えることから、この名がある。</p> <p>明治時代の月三銘花〔満月、</p>

田毎の月、滄溟の月（そうめいのつき）のひとつ。



個体 No	5、37、61、80、83
品種名	八重寒紅（やえかんこう）
見頃	1月上旬～2月上旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花の色は濃紅色で、内側の花弁ほど大きく波打つ。</p> <p>正月用早咲品種で、寄せ植えにもよく使われる。</p>



個体 No	6
品種名	田毎の月 (たごとのつき)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5～3 cm 程度</p> <p>の中大輪、花の色は白色。</p> <p>咲き出しへは花形も丸く、棚田の</p> <p>小さな水田の一つ一つに映る</p> <p>田毎(たごと)の月を思わせる。</p> <p>明治時代の月三銘花〔満月、田</p> <p>毎の月、滄溟の月 (そうめいの</p>

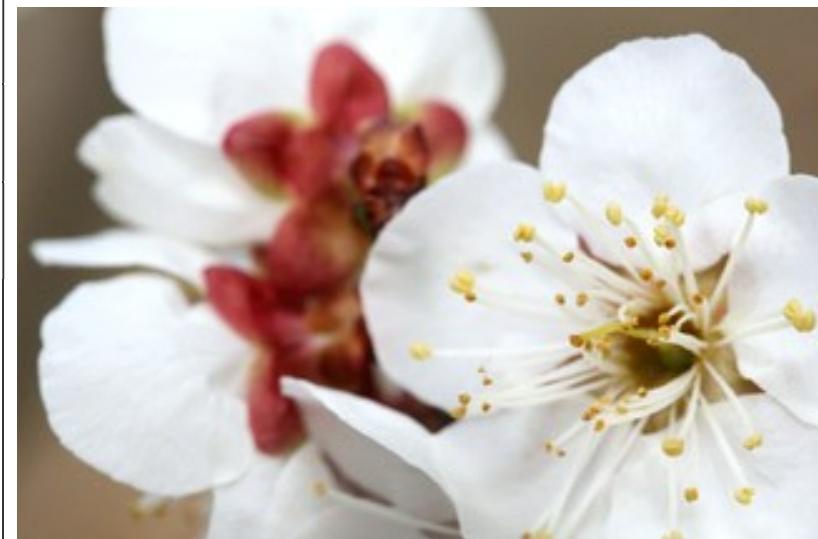
つき)】のひとつ。

花は端正で、芳香が強く野梅

性の特徴である気品がある。



個体 No	7
品種名	雪見車 (ゆきみぐるま)
見頃	2月中旬～3月中旬
解説	八重咲き。 花の大きさは 2.5cm 程度の 中輪、花の色は白色。



個体 No	8
品種名	茶青花 (ちゃせいか)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは3.5～4cm程度</p> <p>の大輪、花の色は青白色。</p> <p>大抱え咲きで芳香が強い。花形</p> <p>は極めて端正である。</p> <p>茶の花に似ているから名付け</p> <p>られたという説もある。</p>

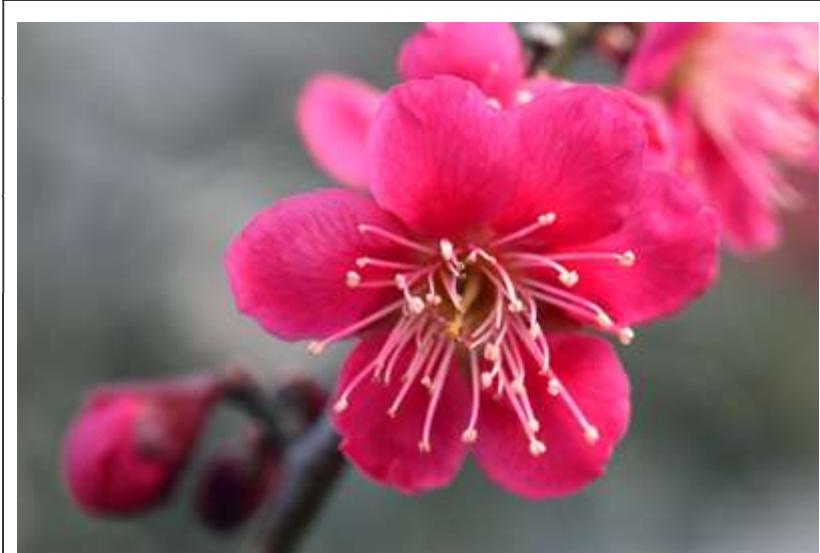


個体 No	9
品種名	錦性八重野梅（にしきしょう やえやばい）
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	野梅性八重。  花の大きさは 2.5cm 程度の中 輪、花の色は白色。  芽吹きがよく、挿し木でも発根 がよいので、盆栽や台木に用い られる。開花が早いので、正月 飾りにも適する。

錦性は、枝、葉、果実等に黃  
斑がみられる性質である。



個体 No	10
品種名	五色梅 (ごしきばい)
見頃	2月中旬～3月中旬
解説	<p>野梅性-紅筆性の八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は紅白咲き分け。</p> <p>筋入り絞りが入る。</p>



個体 No	11、15
品種名	紅千鳥 (べにちどり)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>緋梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は紅。</p> <p>しべまで紅色をしており、雄しべに旗弁（旗のように、雄しべの先が小さな花弁に変化）が多い。</p>



整理 No	12
品種名	浜千鳥 (はまちどり)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の</p> <p>中輪、花の色は白色。</p> <p>花弁の先は尖って波打つ。</p>



個体 No	17、109
品種名	八重唐梅 (やえとうばい)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>緋梅性八重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花弁は紅色で、花弁の縁は色が薄く白くなる。</p> <p>花は下向きに咲き、下から見上げると、陽に透けた花びらが美しい。</p> <p>紅梅の代表的な品種。</p>





個体 No	18、153
品種名	鹿児島紅（かごしまこう、かごしまべに）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>緋梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、色は濃紅色。</p> <p>花弁には波がないので平たく見える。しぶの数も多く、色も花色に似て濃紅色。</p> <p>濃紅色の代表的な品種。</p>



個体 No	19
品種名	藤牡丹枝垂 (ふじぼたんしだれ)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>豊後性八重。</p> <p>花の大きさは 3 cm 程度の大輪、花の色は淡紅色で呉羽枝垂よりも淡い。蕾は紫色を帯びる。</p> <p>枝垂れの八重咲の代表的な品種。</p>



個体 No	20
品種名	筋入一重野梅（すじいりひとえやばい）
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は白色。</p> <p>筋入とは、本来の枝の色のほかに黄色、緑色などが枝に長い筋となってあらわれるこ</p> <p>と。</p>



個体 No	21
品種名	玉牡丹 (たまぼたん、ぎょく ぼたん)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは 3 cm 程度の大輪、花の色は白色。</p> <p>名花三牡丹 (玉牡丹、紅牡丹、 藤牡丹) のひとつ。</p> <p>香りが強い。</p> <p>咲き始めは、牡丹のように膨</p>

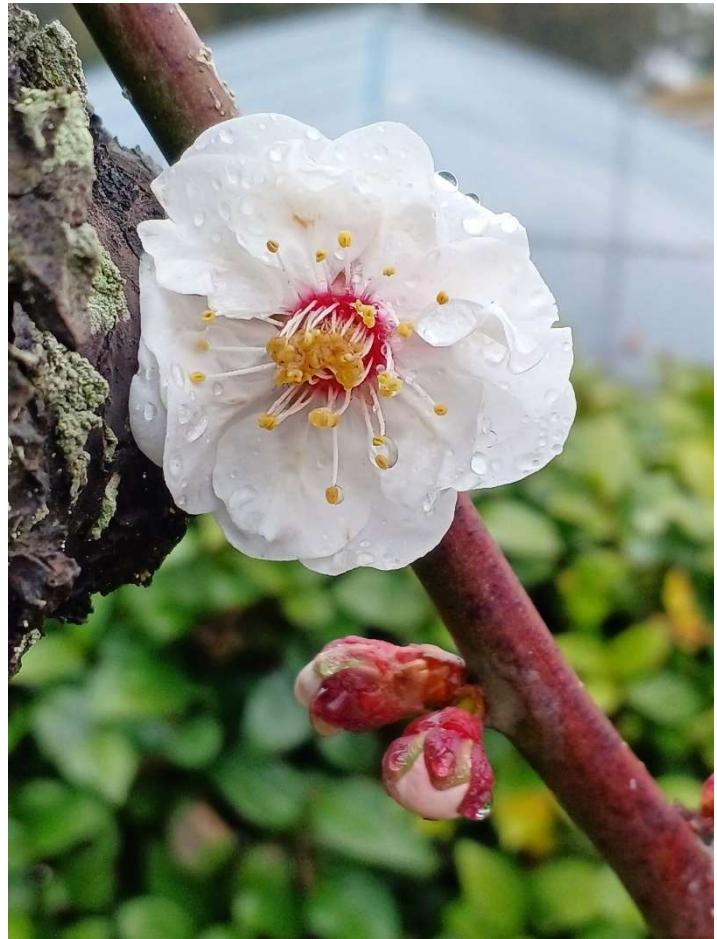
らみを持つ。



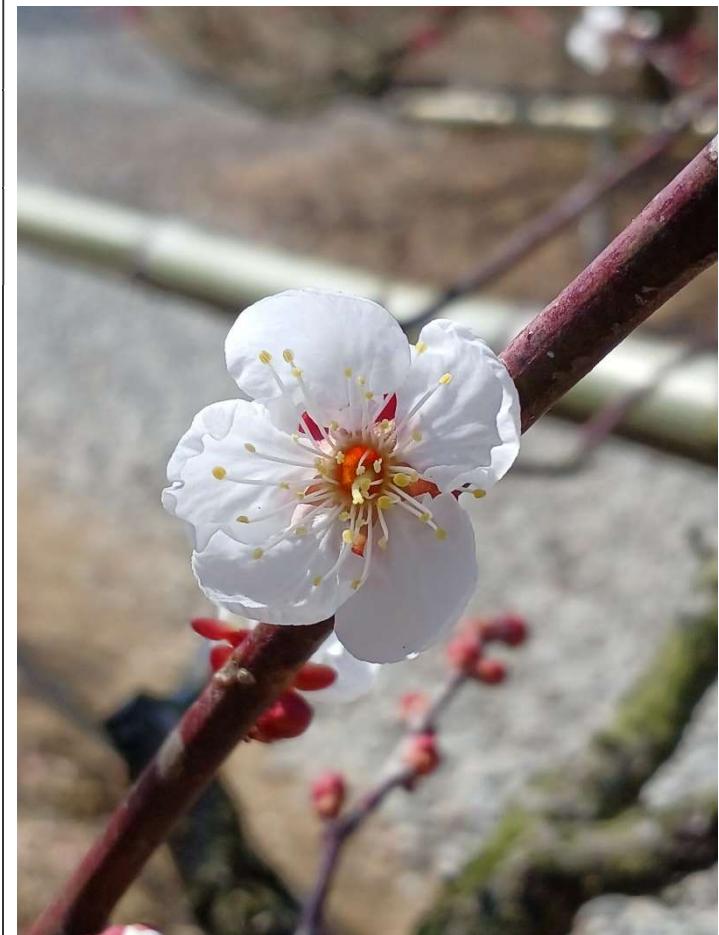
個体 No	23
品種名	都錦 (みやこにしき)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5～3 cm 程度</p> <p>の中大輪、花の色は淡紅色。</p> <p>花弁の裏側は紅色。花弁は波打つ。</p>



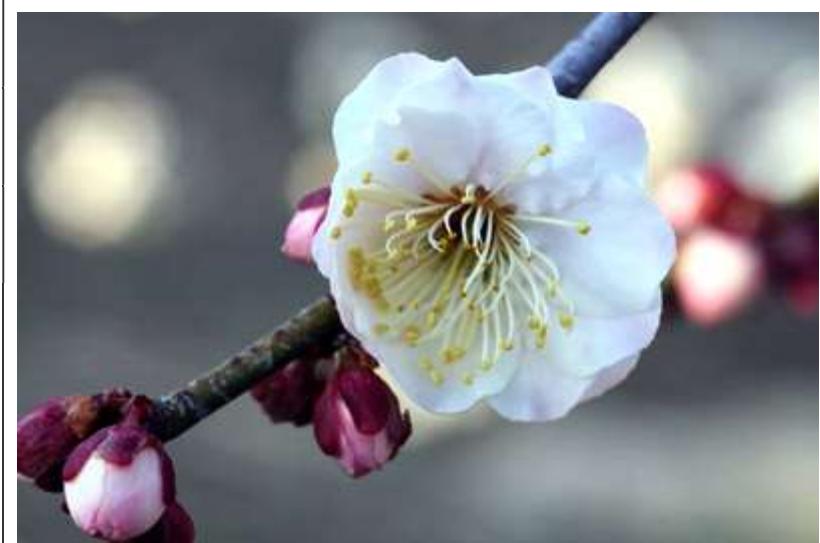
個体 No	24
品種名	園の雪（そののゆき）
見頃	3月上旬～3月下旬
解説	<p>豊後性一重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花の色は白色。満開になつても花弁はしべを抱えている。</p> <p>明治時代の銘花三雪（園の雪、谷の雪、薰る雪）のひとつ。</p>



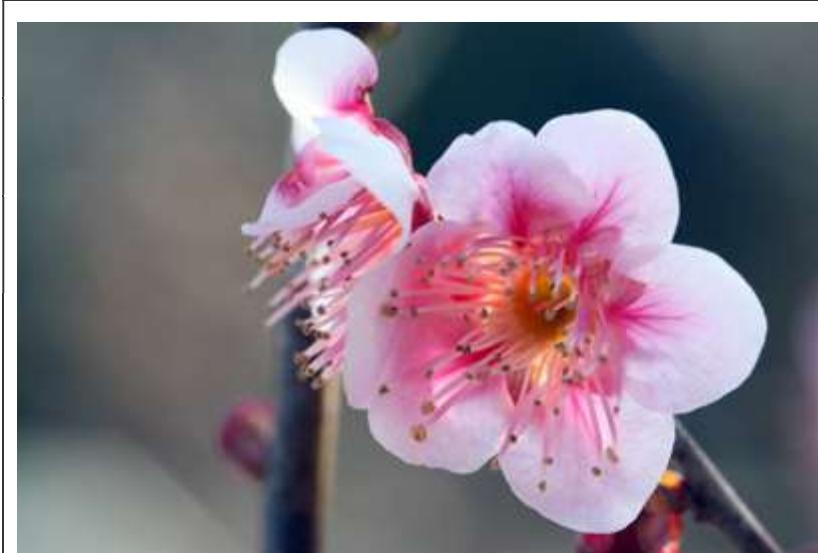
個体 No	25
品種名	薰大和 (かおるやまと)
見頃	2月下旬～3月中旬
解説	豊後性八重。  花の大きさは3cm程度の大輪、花の色は淡紅から、開花すると白色に変わる。



個体 No	26
品種名	谷の雪 (たにのゆき)
見頃	3月上旬～3月下旬
解説	<p>豊後性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は白色。</p> <p>明治時代の銘花三雪（園の雪、谷の雪、薰る雪）のひとつ。</p>



個体 No	28、108
品種名	大和牡丹 (やまとぼたん)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは3cm程度の大輪、花の色は淡紅色。</p> <p>花は古くなると白くなる。</p> <p>内側の花弁がスプーンのよう</p> <p>に中央部がへこんだ抱え咲き</p> <p>である。</p>



個体 No	29
品種名	関守（せきもり）
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>緋梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は淡紅色。</p> <p>花の底が紅色。花弁に赤筋が入る。</p>



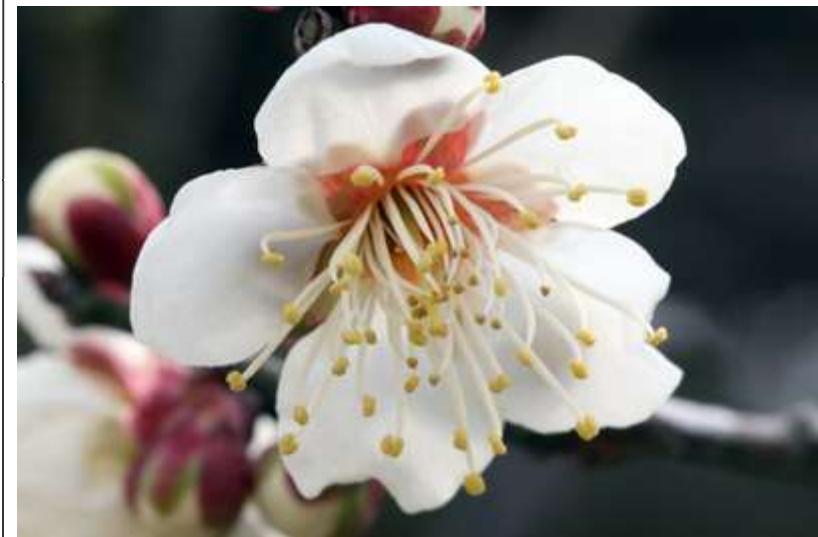
個体 No	30
品種名	錦光 (きんこう)
見頃	1月下旬～2月中旬
解説	<p>緋梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は紅色。</p> <p>花は緋の司や光輝に似るが、錦光は平開してしべが短い。</p>



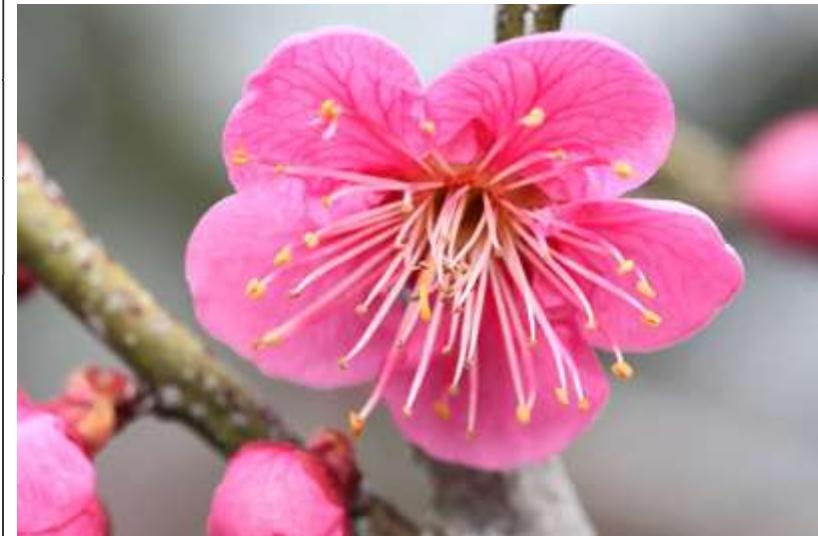
個体 No	31、159
品種名	日月（じつげつ）
見頃	2月下旬～3月中旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花の色は紅白咲き分け（源平咲き）。</p> <p>絞り（花弁に色がまだらに入り交っているもの）も見られる。</p> <p>花形は丸弁。</p>



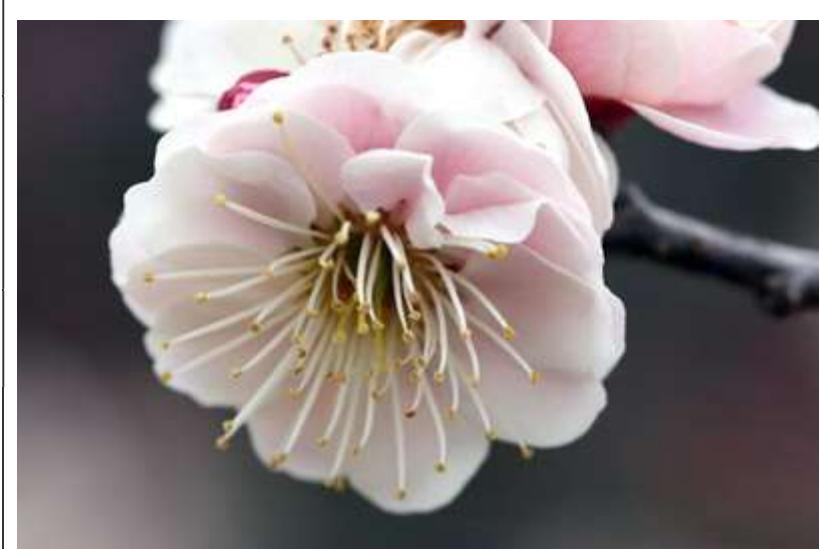
個体 No	32
品種名	雲井（くもい）
見頃	3月上旬～3月下旬
解説	豊後性八重。 花の大きさは3cm程度の大輪、花の色は淡紅色。花弁は波打ち、花底に向って紅が薄くなる。



個体 No	34
品種名	新冬至 (しんとうじ)
見頃	1月中旬～2月中旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の</p> <p>中輪、花の色は白色。</p> <p>花期が長くて盆栽にも向く。</p>



個体 No	35、102
品種名	大湊（おおみなと）
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>豊後性一重。</p> <p>花の大きさは3cm程度の大輪、花の色は淡紅色。道知辺に似る。</p>



個体 No	36
品種名	鶯宿梅 (おうしゅくばい)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	野梅性八重。  花の大きさは 2.5～3 cm の  中大輪、花の色は白色。花色  の風情が異なるタイプがいく つかあり、園芸総合センター  の個体には、淡紅色の混じつ た花も咲く。



個体 No	38
品種名	稻妻 (いなづま)
見頃	2月下旬～3月中旬
解説	<p>豊後性一重。</p> <p>花の大きさは 2cm 程度の小輪、花の色は白色。</p> <p>花は碗方で、花弁は波打つ。</p>



個体 No	39
品種名	司絞り（つかさしぶり）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は淡紅色。</p> <p>花は絞り（花弁に色がまだらに入り交っているもの）も紅白咲き分け（源平咲き）もよく見られる。</p>

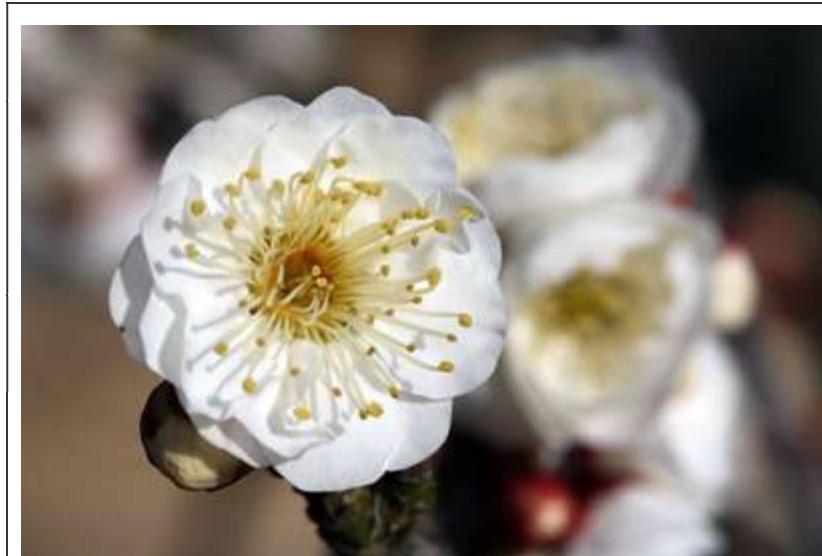


個体 No	40
品種名	淋子梅 (りんしばい)
見頃	3月上旬～3月下旬
解説	<p>豊後性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は紅色。</p> <p>花弁は波打つ。</p>





個体 No	42
品種名	巻立山（まきたつやま）
見頃	2月下旬～3月中旬
解説	<p>豊後性一重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花の色は紅白咲き分け（源平咲き）。</p> <p>花弁は細かく波打つ。</p> <p>裏の花弁先が紅絞り。</p>



個体 No	4 3
品種名	飛梅 (とびうめ)、色玉垣 (いろたまがき)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は白色。</p> <p>太宰府天満宮の御神木。菅原道真が左遷の際に「東風吹かばにほひをこせよ 梅の花 あるじなしとて 春な忘れそ」と詠</p>

んだところ、一夜にして都から  
大宰府に飛來したという説か  
ら飛梅と呼ばれる。



個体 No	44
品種名	巖石野梅 (がんせきやばい)
見頃	2月上旬～2月中旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは2 cm 程度の中 小輪、花の色は白色。</p> <p>幹や枝が1年生より、ごつご つした巖石の性を表すので、 盆栽に適する。</p>



個体 No	45、135
品種名	道知辺 (みちしるべ)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは3cm程度の大輪、花の色は淡紅色で大湊に似る。</p> <p>花の大きさ、色、しべのバランスが取れていて人気の品種。</p>





個体 No	48
品種名	鴛鴦 (えんおう)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>緋梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5～3cm 程度</p> <p>の中大輪、花の色は紅色。</p> <p>花は下向きに咲く。</p> <p>鴛鴦とは「おしどり」のこと。</p> <p>鴛が雄、鴦が雌。オシドリの雌</p> <p>雄が常に一緒にいるとして、夫</p> <p>婦仲の良いことに例えられる。</p>

花には雌しべが2～3本あり、1花で果実が2個付くことから「夫婦梅」とも呼ばれる。



整理 No	49、107
品種名	一重野梅 (ひとえやばい)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の</p> <p>中輪、花の色は白色。</p> <p>実の付きがよくて果実利用が</p> <p>でき、盆栽や台木にも向く。</p>



個体 No	51
品種名	古金欄 (こきんらん)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性-紅筆性の一重。</p> <p>花の大きさは2～2.5cmの中</p> <p>小輪、花の色は淡紅色で、花</p> <p>弁の周りは白色。</p> <p>高級織物である金欄にちなん</p> <p>だ名称であり、華やかな花。</p>

--	--	--



個体 No	52、86
品種名	八重野梅 (やえやばい)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花の色は白色。</p> <p>芽吹きがよく、挿し木でも発根がよいので、盆栽や台木に用いられる。開花が早いので、正月飾りにも適する。</p> <p>清香がある。</p>



個体 No	53、55、76
品種名	緋の司（ひのつかさ）
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>緋梅性八重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花の色は紅色。</p> <p>花芯に向けて明るく見えるので、紅が引き立つ。</p> <p>花弁はヘラ形、しぶは長く正開（斜めに開く）で美しい。</p>



個体 No	54
品種名	筋入冬至（すじいりとうじ）
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は白色。</p> <p>筋入りとは、本来の枝の色のほかに黄色、緑色などが枝に長い筋となつてあらわれること。</p>



個体 No	57
品種名	江南 (こうなん)
見頃	2月下旬～3月中旬
解説	<p>豊後性八重。</p> <p>花の大きさは 3 cm 程度の大輪、花の色は淡紅色。</p> <p>花弁の先に波を打つ。</p> <p>蕾の時は、紅が濃い。</p>



個体 No	58、66
品種名	紅冬至（こうとうじ）
見頃	1月下旬～2月中旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花の色は淡紅色。</p> <p>開花が早く、花つきがよい。</p> <p>正月用の盆栽に向く。</p>



個体 No	6 2
品種名	黒田（くろだ）
見頃	2月下旬～3月中旬
解説	<p>豊後性八重。</p> <p>花の大きさは 3 cm 程度の大輪、花の色は濃紅色から、開花すると淡紅色へ変化する。</p> <p>花弁は波打ち、しべは短い。</p>

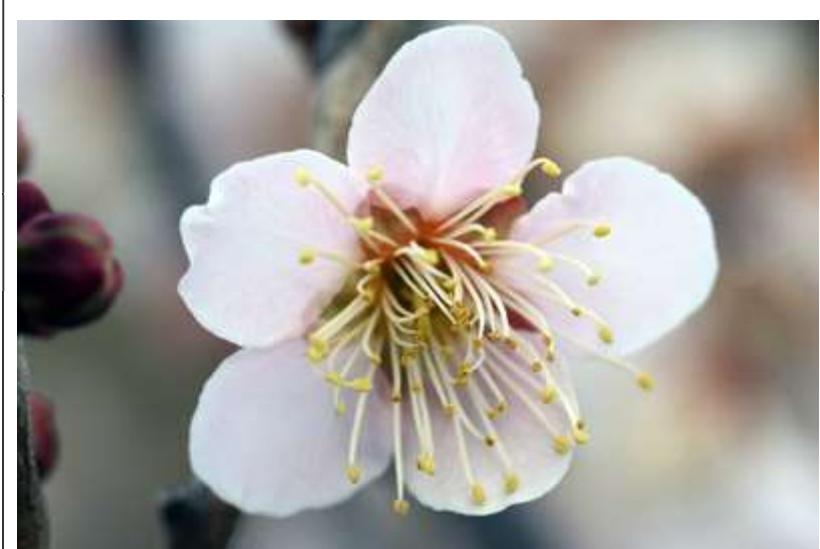


個体 No	64
品種名	扇流し (おうぎながし)
見頃	1月下旬～2月中旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の</p> <p>中輪、花の色は淡紅色。</p> <p>蕾は紅がやや濃いが、開花す</p> <p>ると淡くなる。</p>





個体 No	65、87、111
品種名	大盃（おおさかずき）
見頃	1月下旬～2月中旬
解説	<p>緋梅性一重。</p> <p>花の大きさは 3cm 程度の大輪、花の色は紅。</p> <p>しべが長く、良く揃っている。</p>



個体 No	6 8
品種名	通い小町 (かよいこまち)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は淡紅色。</p> <p>花弁の先端部に波がある。花底は黄茶色。</p>



個体 No	73
品種名	筋入蘇芳梅（すじいりすおうばい）
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>緋梅性八重。</p> <p>花の大きさは2～2.5cmの中 小輪であるが、平開してしべが 長く散開するので大きく見え る。花の色は濃紅色。</p> <p>筋入とは、本来の枝の色のほ かに黄色、緑色などが枝に長</p>

い筋となってあらわれるこ  
と。



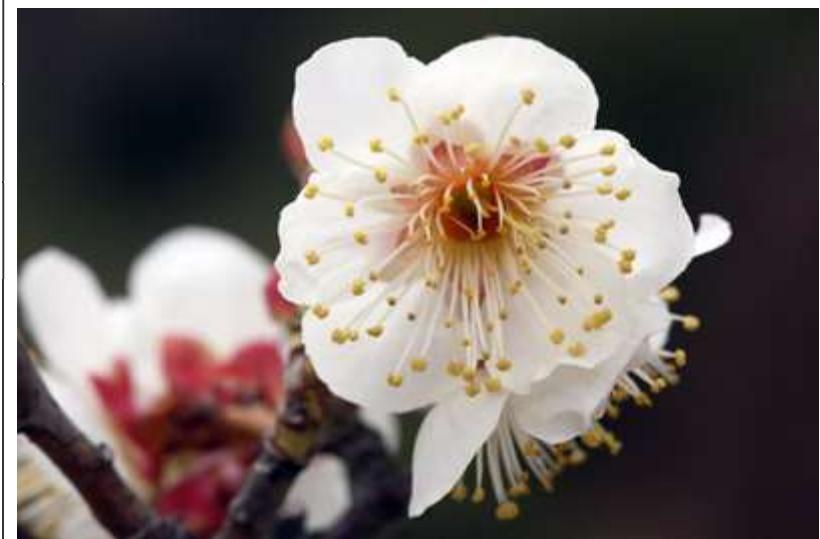
個体 No	74、110
品種名	文珠（もんじゅ）
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	野梅性-難波性の八重。 花の大きさは 2.5～3 cm の中大輪、花の色は淡紅色。 芳香が強い。

--	--	--



個体 No	75
品種名	月影 (つきかけ)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性-青軸性の一重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花の色は青白色。</p> <p>花型が整い美しく、芳香も強い。</p> <p>花の形、香り、色など特に優れている水戸の六名木（烈公梅、白難波、月影、江南所</p>

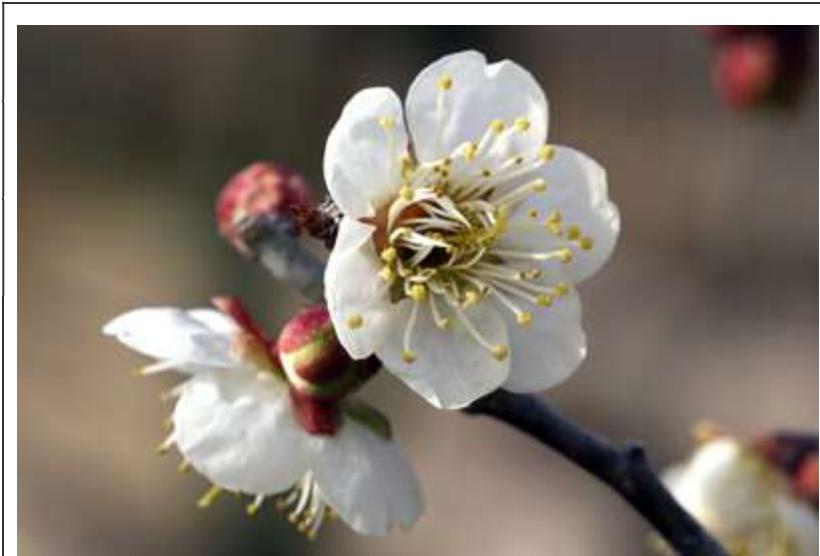
無、柳川枝垂、虎の尾) のひ  
とつ。



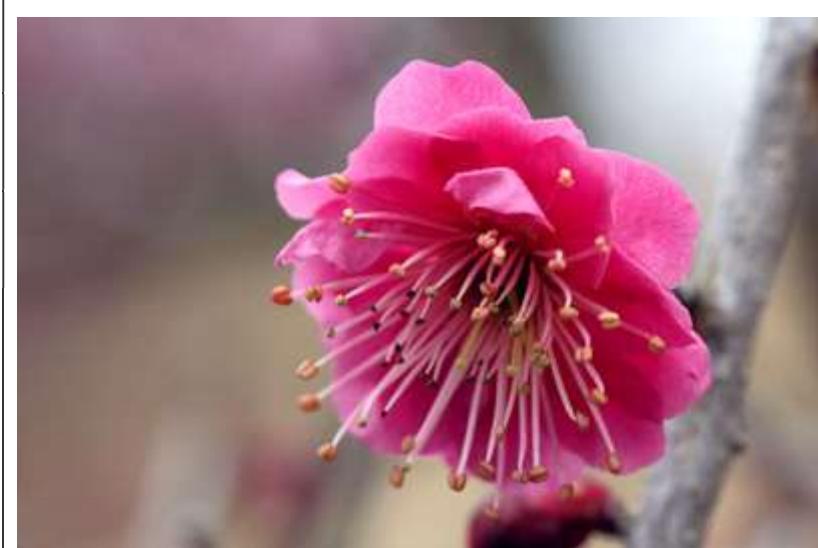
個体 No	77
品種名	翁 (おきな)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは2～2.5cmの中 小輪であるが、花 形が整っている。花の色は白 色。</p> <p>葉に斑が入り、軸枝には黄色 の筋が入る。</p>



個体 No	78
品種名	古城の春（こじょうのはる）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは2～2.5cmの中輪、花の色は極淡紅色。</p> <p>開花すると白色になる。</p>



個体 No	8 2
品種名	冬至 (とうじ)
見頃	1月上旬～2月上旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は白色。</p> <p>正月用の寄せ植えに適している。花つきも花形も良い。</p>



個体 No	85、138、142
品種名	光輝（こうき）
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>緋梅性八重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花の色は紅色。</p> <p>満開になると、内側の花弁が波打ち、花弁と花弁の重なりが離れてくる。</p>



個体 No	88、148
品種名	見驚（けんきょう）
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは3cm程度の大輪、花の色は淡紅色。</p> <p>大輪で、見て驚くというのが名前の由来。</p>





個体 No	89
品種名	桃園 (ももぞの)
見頃	3月上旬～3月下旬
解説	<p>豊後性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は淡紅色。</p> <p>咲き始めの花弁は波打っているが、満開になると、正形の花形となる。</p>

--	--	--

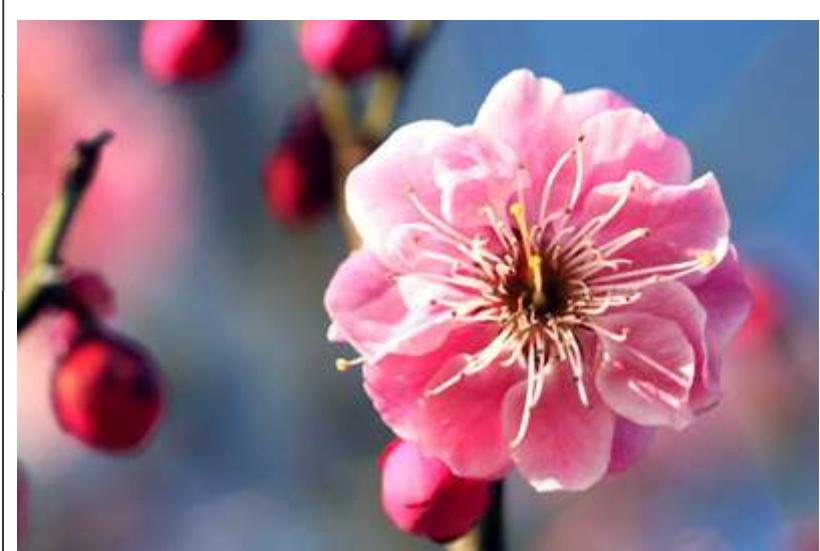


整理 No	90
品種名	玉英 (ぎょくえい)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 3 cm 程度の大輪、花の色は白色。</p> <p>花弁は波打ち、花粉がほとんどない。</p> <p>梅干用に利用される優良品種。</p>

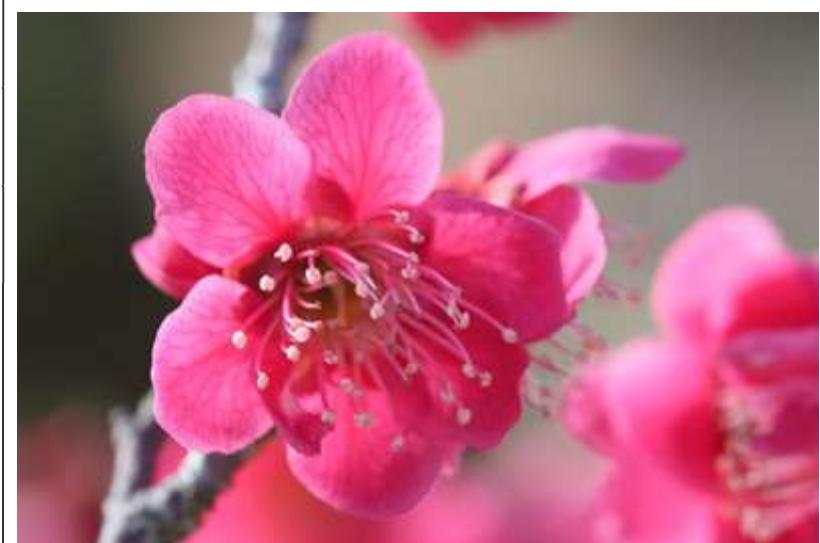




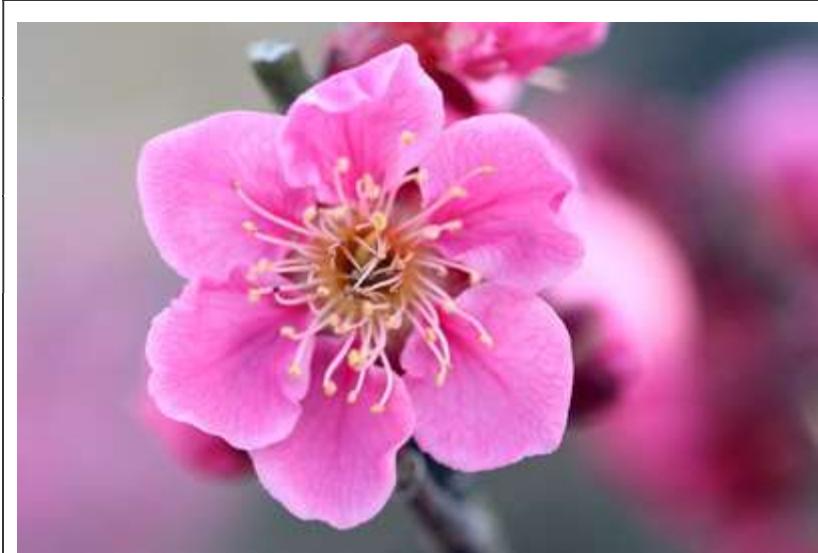
個体 No	9 3
品種名	残雪（ざんせつ）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	野梅性八重。 花の大きさは 2.5～3 cm の中 大輪、花の色は白色。



個体 No	94
品種名	筑紫紅 (つくしこう)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は紅色。</p> <p>花型は、花弁がスプーンのよう に中央部がへこんでいる抱え咲き。</p>



個体 No	95
品種名	佐橋紅 (さばしこう)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>緋梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は濃紅色。</p> <p>花弁が丸く、しべが長くて花粉が多い。</p>



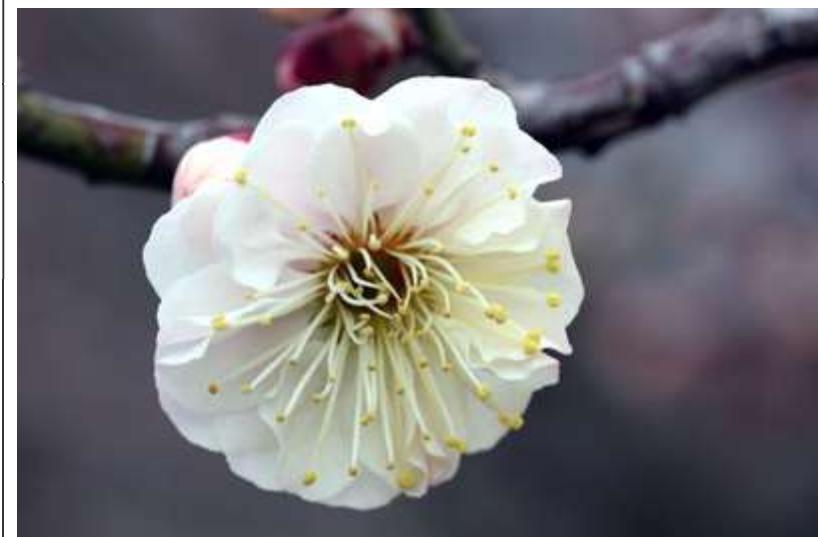
個体 No	9 6
品種名	雛曇 (ひなぐもり)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>緋梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は淡紅色。</p> <p>満開になると、花底の紅が濃くなる。</p>

	個体 No	97
	品種名	醉月（すいげつ）
	見頃	2月上旬～2月下旬
	解説	野梅性一重。  花の大きさは2.5cm程度の中輪。花の色は移り白であり、咲き始めは極淡い紅だが、しだいに白色になる。  清香がある。

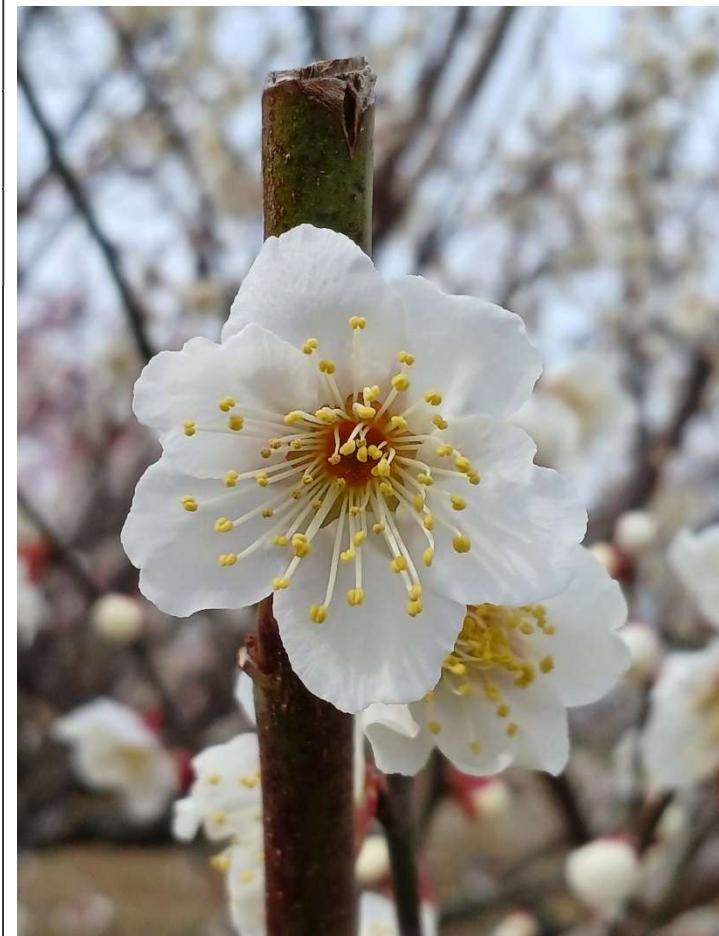


個体 No	100
品種名	思いのまま (おもいのまま)、 輪違い (りんちがい)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	野梅性八重。  花の大きさは 2.5cm 程度の中 輪、花は絞り (花弁に色がまだ らに入り交っているもの) も紅 白咲き分け (源平咲き) もよく 見られる。  一輪ごとに花色が異なるので、

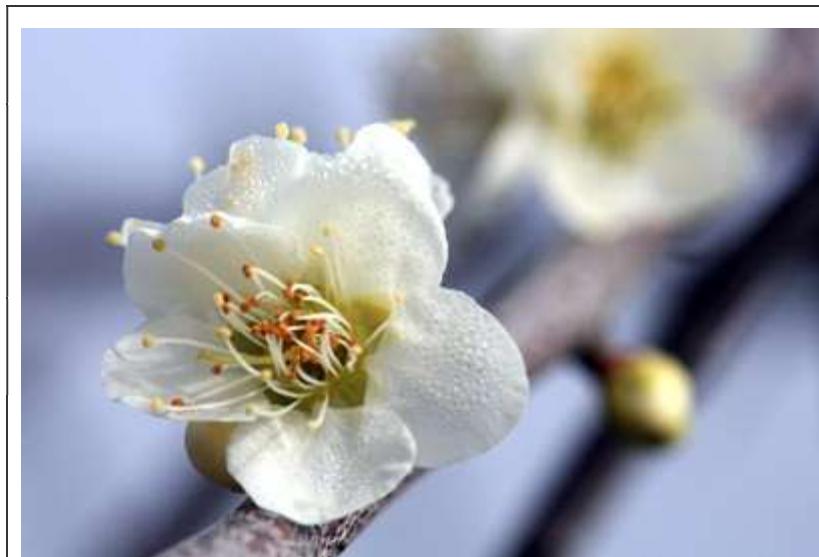
		輪違いという名称もある。
--	--	--------------



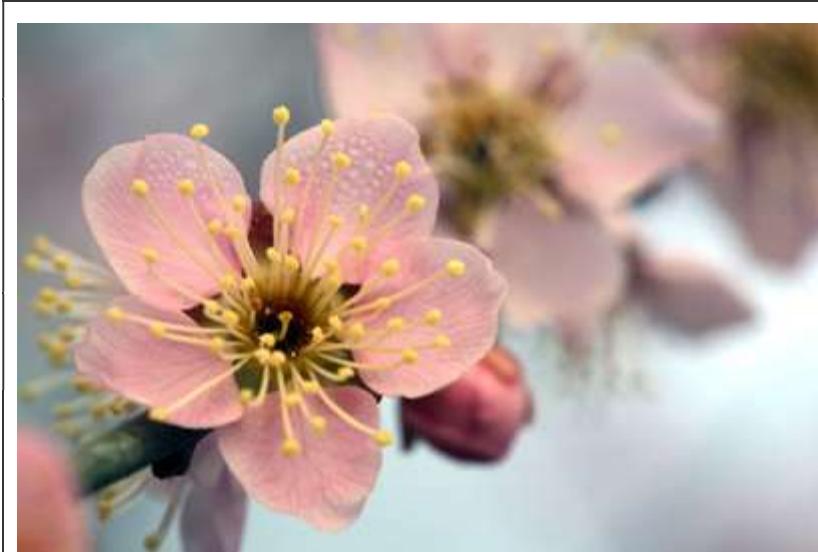
個体 No	101
品種名	宇治の里（うじのさと）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは3cm程度の大輪、花の色は淡黄色～白色。</p> <p>花弁は縮れており、スプーンのよう</p> <p>に中央部がへこんでいる</p> <p>ような抱え咲き。</p> <p>花の底部は青黄色。</p>



整理 No	103
品種名	南高 (なんこう)
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は白色であるが、淡紅の混じった極淡紅色の花もみられる。</p> <p>受粉樹があれば、非常に結実がよく、梅干し用の品種でもある。</p>



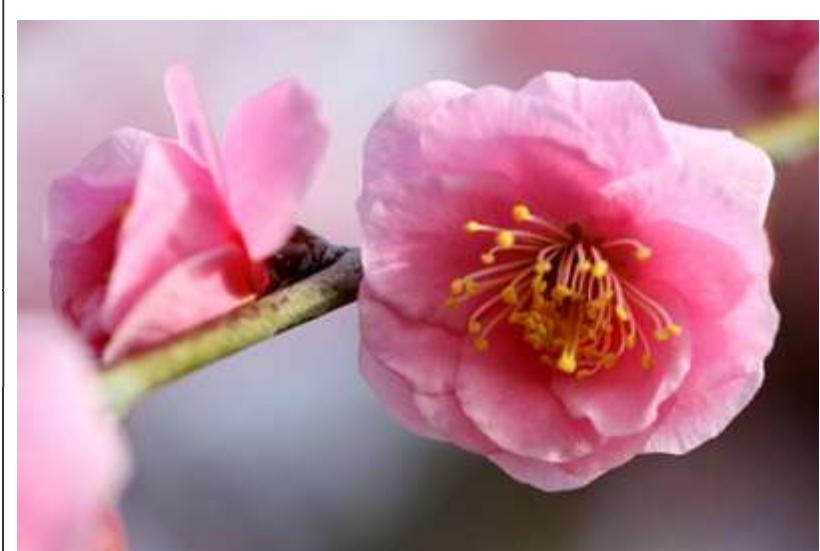
個体 No	113
品種名	一重緑萼枝垂 (ひとえりよく がくしだれ)
見頃	2月中旬～3月中旬
解説	野梅性-青軸性の一重。  花の大きさは 2.5cm 程度の中 輪、花の色は青白色。  萼の緑色が濃いので、樹全体が 黄色味を帯びる。



個体 No	115
品種名	一重祭笠枝垂 (ひとえまつり がさしだれ)
見頃	2月下旬～3月中旬
解説	野梅性一重。  花の大きさは 2.5cm 程度の中 輪、花の色は淡紅色。



個体 No	116
品種名	八重祭笠枝垂 (やえまつりがさしだれ)
見頃	2月下旬～3月中旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは 3 cm 程度の大輪、花の色は淡紅色。</p> <p>花弁の裏側は、縁部分に紅色が残る。</p>



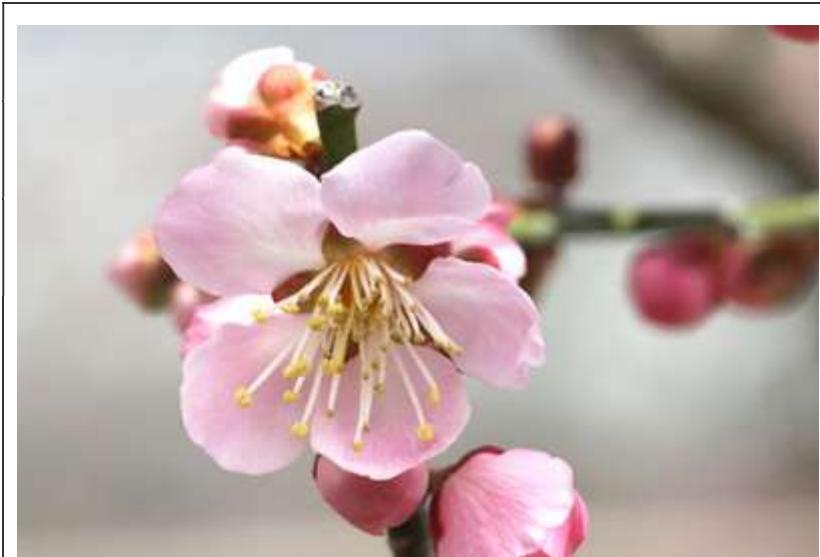
個体 No	117
品種名	呉服枝垂（くれはしだれ、ごふくしだれ）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	野梅性八重。 花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は紅色。 満開になると、花弁の縁が白くなつて覆輪にみえる。



個体 No	122
品種名	品種不詳 1
見頃	2月下旬～3月中旬
解説	<p>緋梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は紅色。</p> <p>花が御所紅や香露梅に近似する。</p>



個体 No	1 2 3
品種名	開運 (かいうん)
見頃	3月上旬～3月下旬
解説	<p>豊後性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5～3 cm の中大輪、花の色は淡紅色。</p> <p>花弁の裏側は紅色。</p>



個体 No	1 2 4
品種名	西王母 (せいおうぼ)
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性-紅筆性の一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は淡紅色で、花弁の裏は濃い紅のぼかしになっている。</p>



個体 No	127
品種名	月宮殿 (げつきゅうでん)
見頃	2月上旬～3月上旬
解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5～3 cm の 中大輪。花の色は乳白色で、満 開になると白色であるが、淡紅 の花が混じることがある。</p>

--	--	--



個体 No	128
品種名	細葉難波紅（ほそばなにわこう）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	野梅性-難波性の八重。 花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は紅色。 葉が細長い形状をしている。



個体 No	129
品種名	緑萼（りょくがく）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	野梅性-青軸性の八重。 花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は青白色。 清香がある。



個体 No	130、154
品種名	一重緑萼（ひとえりょくがく）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性-青軸性の一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は青白色。</p> <p>花弁がスプーンのように中央部がへこんだ抱え咲き。</p> <p>萼は緑色。このため、木全体が淡い緑色に見える。</p>



整理 No	1 3 4
品種名	品種不詳 2
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の</p> <p>中輪、花の色は白色。</p> <p>花は満月や一重野梅に似る</p> <p>が、開花期は満月よりも遅く</p> <p>て一重野梅に近い。</p>



整理 No	1 3 6
品種名	品種不詳 3
見頃	2月上旬～2月下旬
解説	<p>野梅性一重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の</p> <p>中輪、花の色は白色。</p> <p>花は満月に似るが、開花期が</p> <p>満月よりもわずかに遅れる。</p>



	個体 No	1 4 3
	品種名	難波紅 (なにわこう)
	見頃	2月中旬～3月上旬
	解説	野梅性-難波性の八重。  花の大きさは 2.5cm 程度の中  輪であるが、花弁が曲がって小  さく見える。花の色は紅色。  難波性の種花とも言える品種。



個体 No	147
品種名	楠玉 (くすだま)
見頃	1月下旬～2月中旬
解説	<p>絹梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は、表白で裏紅。</p> <p>蕾の首が長くて、開花直前の蕾が楠玉に似ている。</p>

	個体 No	149
	品種名	虹笛（にじぶえ）
	見頃	2月上旬～2月下旬
	解説	<p>野梅性八重。</p> <p>花の大きさは2.5cm程度の中輪、花の色は白や紅の源平咲き。</p> <p>思いの儘（おもいのまま）の枝変わりであるが、枝が錦性で黄～紅の斑が入り、花の色が濃い。</p>

	個体 No	150
	品種名	春の寿（はるのことぶき）
	見頃	2月上旬～2月下旬
	解説	八重咲き。  紅梅の実生品種で、紅色の花弁 の縁が白色。

	個体 No	1 5 1
	品種名	常陸の舞 (ひたちのまい)
	見頃	2月上旬～2月下旬
	解説	一重咲き。  紅梅の実生品種で、紅色の花弁 の縁が白色。  花弁が6弁の花が多い。

	個体 No	152
	品種名	紅枝垂 (べにしだれ)
	見頃	2月中旬～3月上旬
	解説	<p>緋梅性八重。</p> <p>花の大きさは 2.5 cm 程度の</p> <p>中輪、花の色は紅色で半八重咲</p> <p>き。</p> <p>満開になると、花が丸く見え</p> <p>る。</p>

	個体 No	155
	品種名	鈴鹿の関（すずかのせき）
	見頃	2月上旬～2月下旬
	解説	緋梅性一重。 花の大きさは 1.5～2cm の小輪。花の色は白色で底紅のぼかしがあるが、裏側の紅が濃い。 樹勢が弱い。



個体 No	156
品種名	筋入難波紅（すじいりなにわこう）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	<p>野梅性-難波性の八重。</p> <p>花の大きさは 2.5cm 程度の中輪であるが、花弁が曲がって小さく見える。花の色は紅色。</p> <p>難波紅であるが、枝に黄色～緑色の筋がある。</p>

	個体 No	157
品種名		緑萼春日野（りょくがくかすがの）
見頃		2月中旬～3月上旬
解説		野梅性八重。 花の大きさは 2.5 cm 程度の 中輪、花の色は白色。 春日野の枝変わり。

	個体 No	158
	品種名	御所紅 (ごしょべに)
	見頃	2月中旬～3月上旬
	解説	野梅性-難波性八重。  花の大きさは 2.5 cm 程度の  中輪、花の色は紅色。  難波紅に似るが、花弁が波打た ず、花弁が多い。また、満開に  なると、やや淡くみえる。



個体 No	160
品種名	緑萼枝垂（りょくがくしだれ）
見頃	2月中旬～3月上旬
解説	野梅性-青軸性の八重。 花の大きさは 2.5cm 程度の中輪、花の色は白色。 花弁の先が波を打つ。 香りがある。